

一般社団法人 大阪府病院薬剤師会2022年度事業報告書

(2022年4月1日から2023年3月31日まで)

1. 公益事業活動

1) 「府民くすり相談会」の開催

もよおし：○一般府民に対する特別講演会の開催

○一般府民に対するくすり相談会の開催

○「困ったときの、くすりQ&A」の配布

○各種パンフレット等の配布

以上の開催を企画したが

新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止とし、代替案として府民講座としてホームページより配信するよう企画

2) 地域健康展等への協力

大阪医科薬科大学市民講座への協賛

貝塚市健康祭り

「くすり相談室」の相談員を担当

以上の協力を企画したが

新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

3) インターネットの本会ホームページによる医薬品情報の提供

ホームページにくすりの正しい使い方、研修会情報等の掲載

2. 各種会合の開催

○通常総会

COVID-19感染拡大防止の観点から、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律に則り、大阪府総務部法務課、公益法人グループ担当の方に確認のうえ、当会定款に記載されていない方式（下記方式1～3）で開催することを当会理事会にて承認し、決議を行った。

1. 日程と方法

開催方法：現地出席または代議員が協議事項ごとに賛否を表明できる議決権行使書面を提出する。

総会開催日2週間前までに資料と議決権行使書面を代議員に送付する。

2. 代議員の議決権の行使方法（①②から選択）

①事前に議決権行使書面を送付していただく（原則）

②会場に出席し議決権を行使していただく

3. 出席者

感染拡大防止のため、会場に参集する人数の制限（出席自粛要請）を行う。

- ・役員：議題の説明、質問の回答を担当する役員のみ会場に出席する形で検討（ただし、出席できない場合は出席する他の役員が代行する）
- ・代議員：開催当日会場に出席し、議決権を行使する代議員

同封書類：

- 【説明資料1】 第1号議案 2021年度事業報告の件
- 【説明資料2】 第2号議案 2021年度決算報告の件
- 【説明資料3】 第3号議案 監査報告の件
- 【説明資料4】 第4号議案 次期役員選任の件
議決権行使書面

開催日：開催日時：2022年6月22日（水）18:30～19:28

場 所：ヒルトン大阪 4階 真珠の間

〒530-0001大阪市北区梅田1丁目8-8

代議員数（合計：125名）：15名（参集）

104名（議決権行使書面）

議 事：提案内容

- 1) 第1号議案 2021年度事業報告の件
- 2) 第2号議案 2021年度決算報告の件
- 3) 第3号議案 監査報告の件
- 4) 第4号議案 次期役員選任の件

以上、異議なく承認された

○臨時総会

COVID-19感染拡大防止の観点から、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律に則り、大阪府総務部法務課、公益法人グループ担当の方に確認のうえ、当会定款に記載されていない方式（下記方式1～3）で開催することを当会理事会にて承認し、決議を行った。

1. 日程と方法

開催方法：現地出席または代議員が協議事項ごとに賛否を表明できる議決権行使書面を提出する。

総会開催日2週間前までに資料と議決権行使書面を代議員に送付する。

2. 代議員の議決権の行使方法（①②から選択）

- ①事前に議決権行使書面を送付していただく（原則）
- ②会場に出席し議決権を行使していただく

3. 出席者

感染拡大防止のため、会場に参集する人数の制限（出席自粛要請）を行う。

- ・役員：議題の説明、質問の回答を担当する役員のみ会場に出席する形で検討

- (ただし、出席できない場合は出席する他の役員が代行する)
・代議員：開催当日会場に出席し、議決権を行使する代議員

同封書類：

- 【説明資料1】2023年度 事業計画の件
【説明資料2】2023年度 予算の件
議決権行使書面

開催日：開催日時：2023年3月29日（水）18:30～19:23
場 所：ホテルロイヤルクラシック大阪 麗（3 階）
〒542-0076 大阪府大阪府中央区難波 4-3-3

代議員数（合計：131名）：16名（参集）
113名（議決権行使書面）

議 事：議案 第1号議案 2023年度 事業計画の件
第2号議案 2023年度 予算の件

以上、異議なく承認された。

- 理事会 : 12回開催（オンライン併用のハイブリッド開催）
（4月20日,5月25日,6月8日,7月20日,8月17日,9月21日,10月19日,11月16日,
12月21日,1月25日,2月15日,3月15日）
- 支部長会 : 3回開催（オンライン併用のハイブリッド開催）
（7月20日,11月30日,2月15日）
- 常任理事会 : 12回開催（オンライン併用のハイブリッド開催）
（4月6日,5月11日,6月1日,7月6日,8月3日,9月7日,10月5日,11月2日,12月14日,
1月11日,2月1日,3月1日）

3. 会員数

	2023年3月31日	2022年4月1日	増減
正会員	3611名	3566名	+45
特別会員	283名	303名	-20
名誉会員	30名	30名	±0
賛助会員	72社	73社	-1
ニュース購読者	9名	9名	±0
施設数	441施設	446施設	-5

特別会員には支部特別会員も含み、施設数には支部特別会員の施設（薬局・大学等）も
含む（正会員施設 → 426施設）

4. 各種委員会報告

【総務部関係】（担当部長：山本 智也）

- 1) 総務部（部長：山本 智也）

主たる活動：

事業計画書原案・事業報告書原案作成、総会・理事会等の準備
会議の受付・記録・議事録作成、関係団体との交渉
関係官庁・各種団体からの薬事関係の通知・連絡、各都道府県病薬からの会誌を受領

○令和4年度 災害対策委員会研修会

開催日：2023年3月9日（木）：参加者：21名（うち非会員0名）

場 所：WEB開催

演 題1：大阪赤十字病院のBCPについて

講 師1：大阪赤十字病院 薬剤部 谷 大輔先生

演 題2：本会におけるBCP策定について

講 師2：大阪精神医療センター 薬局 藤江 直輝先生

情報共有1：①DMAT隊員からの基本事項伝達その2

講師1：大阪急性期・総合医療センター 薬局 吉田 紗理先生

情報共有2：D24H for Pharmacyについて

講師2：大阪赤十字病院 薬剤部 小林 政彦先生

総合討論

2) 会員委員会（委員長：小島 一晃）

主たる活動：

委員会開催（1回）

病院合同説明会（病院ラボ）参加（1回）

学生向け合同研究会の開催

○会員情報管理

新入会手続き 351件（昨年度 333件）

退会手続き 331件（昨年度 323件）

各種変更手続き 620件（昨年度 613件）

2022年度会員名簿作成 発行部数4,250部（昨年度と同数）・12月発行

各種申請書の改訂

- ・入会申込書
- ・会員情報変更（異動）連絡届及び退会届
- ・施設新規入会・変更届

○病院合同説明会（病院ラボ）（株式会社ユニヴ主催の説明会にブース出展参加）

開催日：2022年5月22日（日）

場 所：WEB参加

内 容：①特別講演「病院薬剤師業務の紹介」 ②ブース対応

演 者：①竹上 学先生（大阪府病院薬剤師会会長）

②宮原 佳希先生（七山病院）

上野山 周雄先生（村田病院）

中村 安孝先生（大阪公立大学医学部附属病院）

永井 大地先生（大阪府済生会野江病院）

森本 満子先生（大正病院）
小島 一晃先生（高槻赤十字病院：進行担当）

○学生向け合同研究会（大阪府病院薬剤師会主催・株式会社ユニヴ後援）

開催日：2022年12月11日（日）

場 所：大阪府病院薬剤師会事務所（WEB開催）

内 容：①会長挨拶 竹上 学先生（大阪府病院薬剤師会会長）

②講演型研修会 進行：上野山 周雄先生（村田病院）

・一般・急性期病院の魅力（高槻赤十字病院 小島 一晃先生）

・ケアミックス病院の魅力（大正病院 森本 満子先生）

・精神科病院の魅力（七山病院 宮原 佳希先生）

③ブース訪問

・30分×5ターム制

ブース参加施設数

・一般・急性期400床以上 12施設

・一般・急性期400床未満 14施設

・ケアミックス・回復期・慢性期・精神科等 11施設（1施設キャンセル）

学生参加人数

・全体参加人数 159名（事前予約人数 163名）

・講演型説明会 145名

・ブース訪問 642名（延人数）

分 類	1ターム	2ターム	3ターム	4ターム	5ターム	合計
カテゴリーA			128	93	93	314
カテゴリーB		※130		36	19	※185
カテゴリーC	135			2	6	143

※暫定人数

3) 患者支援推進委員会（委員長：丹下 悦子（～6月）、眞継 賢一（7月～））

主たる活動：

委員会を2回開催、企画会議を2回開催

薬物療法と患者ケアのセミナー、日常業務なんでも相談会、症例から学ぶ会、

医療情報の使い方セミナーの企画、開催

患者支援に関わる薬剤師業務の活動を協議

○第6回医療情報の使い方セミナー

開催日時：2022年8月27日(土)14時30分～16時50分

開催場所：WEB開催

演 題 名：

演 題①：14時30分-16時00分（90分）

「臨床推論で考える薬物療法～副作用情報の使い方～」

演 題②：16時05分-16時50分（45分）

「患者さんと医療者の行動経済学～がん治療の症例から紐解く～」

講 師：講 師①：独立行政法人 国立病院機構 栃木医療センター内科副部長
内科医長 矢吹 拓先生

講師②：関西労災病院 産婦人科 第二部長 緩和ケアセンター次長
堀 謙輔先生

参加者：51名（会員44名、非会員7名）

- 薬物療法と患者ケアのセミナー：2回開催（2回延期）
- 日常業務なんでも相談会：1回開催（1回延期）
- 症例から学ぶ会：2回開催（2回延期）
- 近畿薬剤師合同学術大会 2023 においてWeb調査した以下の内容についてポスター発表
『COVID-19 パンデミック下における薬剤師と患者の安全を担保した感染対策と薬学的
ケア』演者：吉野 秀紀先生（大阪赤十字病院 薬剤部）

4) 小規模病院委員会（委員長：上野山 周雄）

主たる活動：

委員会を3回、研修会を2回開催（1回は中止）

○薬剤師かかかわる倫理問題の実例検討会

開催日：2023年2月22日（水）：参加者34名（うち非会員1名）

場 所：WEB開催

演 題：「薬剤師の倫理」

講 師：大阪公立大学大学院 都市研究科 准教授 服部 俊子先生

○副作用を深める症例検討会

開催日：2023年3月9日（木）：参加者46名（うち非会員14名）

場 所：WEB開催

演 題：「副作用の考え方を症例から学ぶ」

講 師：医療法人橘会 東住吉森本病院 薬剤科 主任 佐古 守人先生

5) 精神科病院委員会（委員長：本多 智子）

主たる活動：

委員会を5回開催、研修会を3回開催

○令和4年度 第1回精神科病院委員会研修会

開催日：2022年10月14日（金）：参加者35名（うち非会員0名）

場 所：御堂会館4階Aホール

演題名：麻薬及び向精神薬取締法について～大麻による精神作用を含めて～

講 師：医療法人爽神堂七山病院 副院長 永野 龍司先生

○令和4年度 第2回精神科病院委員会研修会

開催日：2022年11月24日（木）：参加者22名（うち非会員0名）

場 所：御堂会館4階Aホール

演題名：精神科リハビリテーションにおける多職種連携の重要性

講 師：大阪精神医療センター 医務局 地域連携部部長兼大阪急性期・総合
医療センター病院精神科部長 松田 康裕先生

- 令和4年度 第3回精神科病院委員会・第13回専門薬剤師育成委員会共催研修会
 開催日：2023年2月2日（金）：参加者30名（うち非会員1名）
 場 所：御堂会館 4階Aホール
 演題名：睡眠の生理学から学ぶ、不眠の理解と薬物療法
 講 師：大阪大学大学院医学系研究科 精神医学分野 間宮 由真先生

【経理部関係】（担当部長：高垣 佳史）

1) 経理部（部長：高垣 佳史）

主たる活動：

- 上・下半期の会計監査実施
- 予算書原案・収支決算書原案作成（公認会計士と連携）
- 監査会（監事、会長、担当副会長、経理部長、総務部長）を開催
- 委員会運営費前受金の請求方法・受領後処理等の簡素化

2) 財務委員会（委員長：西岡 崇浩）

主たる活動：

- 委員会を1回開催
- 年会費徴収方法変更後の会費滞納者への徴収方法の検討
- 備品の購入検討や保管に関わる検討

【学術部関係】（担当部長：小林 政彦）

1) 学術情報委員会（委員長：尾上 雅英）

主たる活動：

- 学術情報委員会ならびに新薬調査会を11回開催
- 調査会での検討結果はO.H.P.NEWSに「新薬の顔」として掲載
- 大阪府病院協会ニュース（新薬一口メモ）を執筆

新薬調査会月	調査新薬	O.H.P.NEWS 掲載号
令和4年		
4月	リフヌア錠45mg(一般名：ゲーファピキサントクエン酸塩)	令和4年7月号
5月	ツイミーグ錠500mg(一般名：イメグリミン塩酸塩)	令和4年8月号
6月	ジスバルカプセル40mg(一般名：バルベナジントシル酸塩)	令和4年9月号
7月	ピヴラッツ点滴静注液150mg (一般名：クラゾセンタンナトリウム)	令和4年10月号
8月	カログラ錠120mg (一般名：カロテグラストメチル)	令和4年11・12月号
9月	ケレンディア錠10mg/20mg(一般名：フィネレノン)	令和5年1月号
10月	オンデキサ静注用200mg(一般名：アンデキサネット アルファ (遺伝子組換え))	令和5年2月号
11月	セムブリックス錠 (一般名：アシミニブ塩酸塩)	令和5年3月号
12月	アロカリス点滴静注235mg (一般名：ホスネツピタント塩化物塩酸塩)	令和5年4月号
令和5年		
2月	ゾコーバ錠125mg (一般名：エンシトレルビルフマル酸)	令和5年5月号
3月	マンジャロ皮下注2.5mg/5mg/7.5mg/10mg/12.5mg/15mgアテオス (一般名：チルゼパチド)	令和5年6月号

2) 出版企画委員会（委員長：中村 安孝）

主たる活動：

委員会を8回開催

「2022年度版新入局病院診療所薬剤師会研修テキスト」を発行
会員施設紹介の作成およびホームページへの開設

【薬事部関係】（担当部長：濱口 良彦）

1) 社会保険制度委員会（委員長：太田 毅志）

主たる活動：

委員会を3回開催、講習会を1回開催

社会保険制度に関する研修を企画・運営

○社会保険制度委員会講習会

開催日：2022年6月10日（金）：参加者52名（うち非会員0名）

場 所：大阪公立大学医学部学舎6F 中講義室2

演 題：「2022年度診療報酬改定について」

講 師：国立大学法人 浜松医科大学 教授

浜松医科大学附属病院 薬剤部長 川上 純一先生

2) 薬事制度委員会（委員長：坂上 嘉浩（～6月）、藤田 敬子（7月～））

主たる活動：

委員会を1回開催、麻薬・薬事等に関する講習会を1回開催

麻薬・薬事等に関する講習会を1回開催

麻薬及び向精神薬取締法、覚醒剤取締法、医薬品医療機器等法、薬剤師法、
医療法等の関連法規等に対する調査、検討

○麻薬・薬事講習会

開催日：2022年9月8日（木）：参加者114名（会員110名、非会員7名）

場 所：ドーンセンター 7階ホール

演題 1：病院・診療所における麻薬等の取扱いについて ～申請・届出を中心に～

講 師：大阪府健康医療部生活衛生室薬務課

麻薬毒劇物グループ 技師 草場 俊介氏

演題 2：病院・診療所における麻薬等の取扱いについて ～事例をもとに～

講 師：大阪府健康医療部生活衛生室薬務課

麻薬毒劇物グループ 副主査 阿久根 真人氏

3) 薬剤業務委員会（委員長：森朝 紀文（～6月）、小泉 祐一（7月～））

主たる活動：

委員会を1回開催、チーム医療に関する研修会を1回開催

○第1回チーム医療推進研修会

開催日：2023年2月8日（水） 参加者 41名（うち非会員 7名）

場 所：WEB 開催（同時配信研修）
演 題：「チーム医療に貢献するためのスキルアップに
腎臓病療養指導士の選択を加える」
講 師：兵庫医科大学病院 薬剤部長 木村 健先生

4) 地域連携推進委員会（委員長：濱口 良彦）

主たる活動：

委員会を年 4 回（集合型 3 回、WEB 型 1 回）
地域連携推進に関する講習会は予定通り年 3 回開催
講習会報告書を O.H.P. NEWS 及び一般社団法人大阪府薬剤師会雑誌に掲載

○地域連携推進の推進に関する講習会

2022 年度 第 1 回地域連携推進講習会

日 時：2022年8月20日（土）13：50～17：00

場 所：大阪府薬剤師会館 3階大ホール

参加者：44名（うち非会員7名）

日病薬薬学研修単位シール14名、日本薬剤師研修センター単位シール30名

演題 1：病院におけるポリファーマシーへの関与-臨床ポイントと取り組み-

講師 1：医療法人橘会東住吉森本病院 薬剤科 村上 翔梧先生

演題 2：保険薬局におけるポリファーマシーへの関与-臨床ポイントと取り組み①-

講師 2：一般社団法人大阪ファルマプランあおば薬局 主任 原 誠一先生

演題 3：保険薬局におけるポリファーマシーへの関与-臨床ポイントと取り組み②-

講師 3：パル薬局菅生店 在宅部長 三谷 徳昭先生

演題 4：病院と保険薬局の情報提供-薬剤管理サマリーとトレーシングレポートの活用-

講師 4：各講師の先生方 村上 翔梧先生、原 誠一先生、三谷 徳昭先生

パネルディスカッション：

『実践可能なポリファーマシーへの関与および地域連携』をテーマに演者を交えてQRコードを使用した携帯アプリのアンケート調査の議論

【製薬メーカー、医療機器会社の展示コーナー】

場 所：大阪府薬剤師会館 3階大ホール横別館

時 間：講演開始1時間前から後援休憩中および講演終了後30分間

協力製薬メーカー3社により、ポリファーマシーに関する資料など PC を用いて説明、ポリファーマシーによる副作用のリスク増加、服薬過誤、服薬アドヒアランスの低下などの問題や地域フォーミュラリーの資料配布などを実施

2022 年度 第 2 回地域連携推進講習会

日 時：2022年8月27日（土）13：50～17：00

場 所：大阪府薬剤師会館 3階大ホール

参加者：36名（うち非会員3名）

日病薬薬学研修単位シール11名、日本薬剤師研修センター単位シール22名

演題 1：チームで立ち向かう骨粗鬆症/地域連携パスを通して 医師の立場から

講師1：社会福祉法人恩賜財団 大阪府済生会吹田療育園 園長 藤井 敏之先生

演題2：チームで立ち向かう骨粗鬆症/地域連携パスを通して 管理栄養士の立場から

講師2：社会福祉法人恩賜財団 大阪府済生会吹田病院

栄養科 管理栄養士 若野 知恵先生

演題3：チームで立ち向かう骨粗鬆症/地域連携パスを通して 病院薬剤師の立場から

講師3：社会福祉法人恩賜財団 大阪府済生会吹田病院 薬剤部 小畑 直也先生

講師4：チームで立ち向かう骨粗鬆症/地域連携パスを通して 薬局薬剤師の立場から

講師4：新京阪薬局 代表 三田 康子先生

パネルディスカッション：

医師、管理栄養士、薬剤師を交えて「骨粗鬆症に関するチーム活動から在宅医療を含めた現状と問題点を検討」を考える QR コードを使用した携帯アプリのアンケート調査の議論

【製薬メーカー、医療機器会社の展示コーナー】

場 所：大阪府薬剤師会館 3階大ホールと横別館

時 間：講演開始1時間前から後援休憩中および講演終了後30分間

協力製薬メーカー5社により、各種骨粗鬆症の患者指導用資材を多数用いて説明、医療機器会社の展示では、骨密度測定器での検査方法の説明などを実施

2022年度 第3回地域連携推進講習会

日 時：2022年12月10日（土）13：50～17：00

場 所：大阪府薬剤師会館 3階大ホール

参加者：42名（うち非会員1名）

日病薬学研修単位シール13名、日本薬剤師研修センター単位シール28名
途中退席より単位シール配布なし1名分

演題1：多彩な糖尿病治療薬の最善の服用方法を考える

講師1：関西電力病院 薬剤部 濱口 良彦先生

（日本くすりと糖尿病学会 糖尿病薬物療法認定薬剤師）

演題2：糖尿病専門医がない施設の糖尿病疾患への介入・病院薬剤師の立場から

講師2：愛染橋病院 薬剤科 柳瀬 昌樹先生

（日本くすりと糖尿病学会 糖尿病薬物療法認定薬剤師）

演題3：注射用糖尿病治療薬のデバイスの使用説明について

講師3：市立吹田市民病院 薬剤部 児玉 暁人先生

（日本くすりと糖尿病学会 糖尿病薬物療法認定薬剤師）

パネルディスカッション：

認定薬剤師と製薬・機器メーカーを交えて「デバイスを使用する糖尿病治療での注射薬と自己血糖測定器を理解し服薬指導に活かすための実技も含めた研修とそれに伴う疑問・質問」を考え QR コードを使用した携帯アプリのアンケート調査の議論

【製薬メーカー、医療機器会社の展示コーナー】

場 所：大阪府薬剤師会館 3階大ホールと横別館

時 間：講演開始1時間前から後援休憩中および講演終了後30分間

協力製薬メーカー3社と医療機器メーカー4社にてインスリンなどのデバイスのデモ機を含めて患者指導に必要な説明や血糖自己測定器の最新の機器の装着や注意事項などの説明

だけでなく参加者自身が SMBG にて血糖自己測定を経験し、最適な穿刺場所の確認を自分自身で体感することなどを実施

【広報部関係】（担当部長：高橋 一栄）

1) 広報企画委員会（委員長：木村 真策）

主たる活動：

委員会を23回開催

O.H.P.NEWSの編集・企画、情報収集

O.H.P.NEWSを11回発刊（通巻711号～721号）

臨時増刊号発刊（2022年度会員名簿）

広告の掲載（表紙および広告の収入）

各種研修会の案内の充実および各種研修会・学会一覧を掲載

2) 公衆衛生委員会（委員長：松村 友和）

主たる活動：

委員会を1回開催

府民くすり相談会の企画

地域健康展等への協力体制の企画

3) 情報通信委員会（委員長：下村 一徳）

主たる活動：

委員会を1回およびワーキングを1回開催と薬剤師業務に必要なIT技術等に関する研修会を1回開催

本会ホームページの管理・運営

本会会員施設求人情報掲載と研修会・学会・もよおし等の更新作業

各種研修会・親睦会等の参加申込受付設定

本会委員会メーリングリストの継続メンテナンス

病院薬剤師の業務全般に関する『相談窓口フォーム』の運用

Google カレンダーを用いた 事務所予約一覧表の運用

現在のシステム上での問題点の洗い出しやセキュリティの確保を担保しつつ、簡便な研修会参加申し込み方法の検討

○令和4年度 情報通信委員会講習会

開催日：2023年3月17日（金）：参加者54名（うち非会員11名）

場 所：WEB 開催

演 題：「中小病院薬剤師の DX のすすめ ～電子処方箋も始まりました～」

講 師：長久堂野村病院 診療支援部 薬剤科科長 荒川 隆之先生

【研修教育部関係】（担当部長：野村 剛久）

1) 研修教育部（部長：野村 剛久）

主たる活動：

「日病薬病院薬学認定薬剤師制度」実施に伴う運用方法の検討、年度内開催の研修会および支部研修会内容の集計・分析、次年度以降の研修会の方向性に関する検討

2) 生涯研修委員会（委員長：辻川 正彦（～6月）、倉橋 基尚（7月～））

主たる活動：

委員会を9回開催、各種研修会を14回開催
各種研修会の企画立案と実施運営
日病薬病院薬学認定薬剤師制度の充実に向けた起案実働

○第51回新入局薬剤師研修会

開催日：2022年10月4日（火）～11月15日（火）（全7回）

：参加者177名（うち非会員1名）

場 所：ホテルロイヤルクラシック大阪 3階 麗・壽

内 容：【講義（14科目）】

10月4日（火）病診薬剤師として－現状と将来－

O.H.P. 会長 近畿大学病院 竹上 学先生

病診薬剤師の研修と認定制度

O.H.P. 研修教育部長 東住吉森本病院 野村 剛久先生

10月12日（水）医療制度 O.H.P.副会長 愛仁会本部 西川 直樹先生

病診薬剤師の知っておくべき法規概説

大阪急性期・総合医療センター 総谷 哲也先生

10月18日（火）NST 東住吉森本病院 黒沢 秀夫先生

がん薬物療法 大阪国際がんセンター 高木 麻里先生

10月25日（火）医療安全と薬剤師 さわ病院 四宮 淳也先生

製剤業務 大阪大学医学部附属病院 西川 満則先生

11月1日（火）注射剤調剤 第二大阪警察病院 秋田 幸子先生

薬剤管理指導業務 住友病院 豊濱 隆 先生

11月8日（火）DI業務 大阪大学医学部附属病院 小門 諒平先生

TDMと投与計画 大野記念病院 浦田 元樹先生

11月15日（火）処方提案 ベルランド総合病院 竹内 祐介先生

ICT 関西電力病院 眞継 賢一先生

◇ 施設見学は中止

○O.H.P. 研修講座シリーズ（3回開催）

O.H.P. 研修講座シリーズ77

開催日：2022年6月23日（木）：参加者81名（うち非会員4名）

場 所：WEB開催

演 題：「知っておくと役にたつ！臨床で活かせる薬の知識～糖尿病編～」

講 師：愛染橋病院 薬剤科 主任 柳瀬 昌樹先生

O.H.P. 研修講座シリーズ78

開催日：2022年9月13日（火）：参加者34名（うち非会員0名）

場 所：ホテルロイヤルクラシック大阪 3階 麗・壽

演 題：「知っておくと役に立つ！臨床で活かせる薬の知識～呼吸器編～」

講 師：公益財団法人田附興風会 医学研究所 北野病院 主任 近藤 篤先生

O.H.P. 研修講座シリーズ79

開催日：2022年12月1日（木）：参加者72名（うち非会員4名）
場 所：WEB開催
演 題：「知っておくと役にたつ！臨床で活かせる薬の知識
～循環器編part1（虚血）～」
講 師：関西電力病院 薬剤部 上田 浩貴先生

○実務セミナー（全2回）

O.H.P.実務セミナー15

開催日：2022年8月21日（日）：参加者73名（うち非会員12名）
場 所：ホテルロイヤルクラシック大阪 3階 麗・壽
主題：「実践してみよう！腎臓を護る薬物療法の知識と理論
～基本を学んで臨床へ繋げる～」
演題1：腎臓を護るために必要な病態・検査値の知識と理論
JCHO大阪病院 内科 主任部長 鈴木 朗先生
演題2：薬剤性腎障害の回避を実践しよう
近江八幡市立総合医療センター 薬剤部 医療安全室 副主幹
林 八恵子先生
演題3：CKDの進展を防ぐ血圧・血糖管理と薬物療法の基本を学び、実践してみよう
JCHO大和郡山病院 薬剤部 植田 徹先生
演題4：腸腎連関を視野に入れた薬物療法について学び、実践しよう
特定医療法人仁真会 白鷺病院 薬剤科 主任 吉田 拓弥先生
演題5：CKDの合併症への薬物療法の基本を学び、実践してみよう
～腎性貧血とCKD-MBDについて～
社会医療法人生長会 府中病院 薬剤部 リーダー 角田 隆紀先生
演題6：追加発現 CKD患者に適切な薬物療法を実践するために
社会医療法人寿楽会 大野記念病院 薬剤部 部長 浦田 元樹先生

O.H.P.実務セミナー16

開催日：2023年1月22日（日）：参加者113名（うち非会員3名）
場 所：ホテルロイヤルクラシック大阪 3階 麗・壽
主 題：実際のところみんなどうやっているの？
～典型例から臨床薬剤師の業務を学ぶ～
演題1：糖尿病 ベルランド総合病院 薬剤部 山崎 雄平先生
演題2：喘息・COPD 堺市立総合医療センター 薬剤部 大谷 典子先生
演題3：脳卒中 啜生会脳神経外科病院 薬剤部 奥平 直毅先生
演題4：精神疾患 大阪公立大学医学部附属病院 薬剤部 山下 佑麻先生
演題5：心不全 東住吉森本病院 薬剤科 村上 翔梧先生
演題6：総合討論

○第43回中堅薬剤師研修会

開催日：2023年3月5日（日）参加者51名（うち非会員3名）
場所：TKP心斎橋駅前カンファレンスセンター ホール3A
主題：今こそ学ぼう「褥瘡」のこと

JCHO 熊本総合病院 薬剤部 主任 大岡 建太郎先生

演題1：「薬剤師の褥瘡ファーストステップ～基礎編～」

演題2：「薬剤師の褥瘡ファーストステップ～臨床編～」

ワーク：「この創部、あなたならどうする？～褥瘡患者の症例検討～」

○第1回ファーマシー・マネジメントセミナー

開催日： 2022年6月2日（木）参加者42名（うち非会員0名）

場所： ホテルロイヤルクラシック大阪 3階 麗・壽

演題：「薬剤師に求められるリーダーシップとは」

社会医療法人生長会 クオリティ・マネジメント本部 部長 楠本 茂雅先生

3) 医療安全対策委員会（委員長：西原 雅美）

主たる活動：

委員会 12 回（うち、4 回 Zoom 会議）開催

研修会 3 回（WEB）開催

医薬品安全管理責任者等交流会 1 回（WEB）開催

医療安全の取り組みにおける薬剤師の役割に関する情報収集および学習
（事例分析検討から再発防止対策立案等）

医療安全研修会の開催と医薬品安全管理責任者等の交流会開催

医療安全のためのツールに関する調査・情報収集

新人研修における講師派遣

○「医薬品の安全使用のための業務手順書」「医薬品の安全使用に係る院内研修会」

ならびに「医療事故の再発防止に向けた提言〔第15号〕」に関するアンケート実施

調査期間：2022年7月26日（火）～8月21日（日）

調査方法：Google フォームを用いた Web アンケート調査

調査対象施設：422

調査回答数：120（回答率：28.4%）

○第20回医療安全研修会（WEB開催）

開催日：2022年6月24日（金）：参加者76名（うち非会員11名）

場 所：ZOOM ウェビナーによる配信（大阪府病院薬剤師会事務所より同時配信）

演 題：医療安全に活かす仕掛学のススメ

講 師：大阪大学大学院経済学研究科 教授 松村 真宏先生

○第21回医療安全研修会（WEB開催）

開催日：2022年7月21日（木）：参加者63名（うち非会員10名）

場 所：ZOOM ウェビナーによる配信（大阪府病院薬剤師会事務所より同時配信）

演 題：薬剤師が 10 年後もキラキラしているために必要なこと
～薬のリスクから患者を守る!!

講 師：医療安全システムデザイナー 古川 裕之先生

○第22回医療安全研修会（WEB開催）

開催日：2023年2月18日（土）：参加者42名（うち非会員4名）
場 所：WEB開催（大阪府病院薬剤師会事務所より同時配信）
演 題：「医療事故の再発防止に向けた提言第15号～薬剤の誤投与に係る死亡事例の分析」の公表に伴う各医療機関での取り組みと考え方
※医療安全対策委員による講演および総合討論、コメンテーターからの総評
講師 1：近畿大学病院 島元 健次先生
講師 2：大阪府済生会吹田病院 中林 真紀先生
講師 3：市立ひらかた病院 粕淵 一顕先生
講師 4：さわ病院 四宮 淳也先生
コーディネーター：阪南市民病院 町谷 安紀先生
コメンテーター：（一社）医薬品安全使用調査研究機構 設立準備室
室長 土屋 文人先生

○第14回医薬品安全管理責任者交流会

開催日：2022年9月3日（土）参加者：34名（うち非会員6名）
場 所：WEB開催（大阪府病院薬剤師会事務所より同時配信）
演題 1：医薬品安全に係るアンケート調査結果の共有と活用
～鹿児島県病薬における調査結果との比較～
講 師：西淀病院 医療安全管理室 河瀬 留美先生
演題 2：医薬品安全使用のための業務手順書改訂 ～医薬情報関係《を中心に》～
講 師：（一社）医薬品安全使用調査研究機構 設立準備室 室長 土屋 文人先生
演題 3：「医療事故の再発防止に向けた提言第15号～薬剤の誤投与に係る死亡事例の分析」から学ぶべきこと
講 師：（一社）医薬品安全使用調査研究機構 設立準備室 室長 土屋 文人先生
※参加者及び医療安全対策委員による参加型総合討論

○製薬企業への照会等（オンライン）

医療事故防止対策、不具合・回収に関する報告、その他の情報を製薬企業から収集し、改善を行った事例などの紹介、意見交換

○医薬品安全「お役立ち情報」の発行

医薬品安全管理責任者等交流会での要望等を受け、施設内での「医薬品安全研修」に活用できる「お役立ち情報」を作成し、O.H.P.NEWS およびホームページへ掲載
No.7-1：「レポート報告の活用方法を再考する!？」
2022年9月発行

4) 薬学生実務実習検討委員会（委員長：土井 克彦）

主たる活動：
委員会 1 回開催
薬科大学との情報交換を目的とした連絡会 1 回開催

○薬学生病院実務実習連絡会（WEB 開催）

開催日：2023年2月28日（火）

5) 専門薬剤師育成委員会（委員長：村地 康）

主たる活動：

委員会を1回開催、各種講習会を13回開催（共催1回含む）

認定薬剤師および専門薬剤師の啓発・育成について検討ならびに講習会を開催

○専門薬剤師育成委員会講習会（第1回：NST領域）

開催日：2022年6月25日（土）：参加者75名（うち非会員4名）

場 所：WEB開催

演題名：「輸液の基本から高齢者の栄養療法を考える」

講 師：同志社女子大学 臨床薬学教育センター 杉浦 伸一先生

○専門薬剤師育成委員会講習会（第2回：がん領域）

開催日：2022年6月25日（土）：参加者52名（うち非会員3名）

場 所：WEB開催

演題名：「胃がんの薬物療法～過去から現在まで～」

講 師：大阪国際がんセンター 腫瘍内科部長 工藤 敏啓先生

○専門薬剤師育成委員会講習会（第3回：がん領域）

開催日：2022年7月9日（土）：参加者30名（うち非会員3名）

場 所：WEB開催

演題名：「腫瘍循環器薬学（cardio-onco-pharmacology）のすすめ
-がん診療における腫瘍循環器医と薬剤師の関係-」

講 師：大阪国際がんセンター 成人病ドック科 主任部長 向井 幹夫先生

○専門薬剤師育成委員会講習会（第4回：緩和ケア領域）

開催日：2022年7月9日（土）：参加者33名（うち非会員5名）

場 所：WEB開催

演題名：「病院から保険薬局への移行についてと、在宅での緩和医療について」

講 師：調剤薬局マリーン マキノ病院前店 吉村 光弘先生

○専門薬剤師育成委員会講習会（第5回：感染制御領域）

開催日：2022年8月13日（土）：現地参加者17名（うち非会員3名）

Web参加者87名（うち非会員5名）

場 所：ハイブリッドweb研修会

演題名：「COVID-19アップデート」

講 師：大阪大学大学院医学系研究科 感染制御学 教授 忽那 賢志先生

○専門薬剤師育成委員会講習会（第6回：感染制御領域）

開催日：2022年8月13日（土）：現地参加者10名（うち非会員3名）

Web参加者79名（うち非会員9名）

場 所：ハイブリッドweb研修会

演題名：「抗菌薬TDM臨床実践ガイドライン2022-改訂のポイント」

講 師：兵庫医科大学病院 薬剤部 副主任 高橋 佳子先生

○専門薬剤師育成委員会講習会（第7回：がん領域）

開催日：2022年10月1日（土）：参加者53名（うち非会員6名）

場 所：WEB開催

演題名：「がん治療に必要な栄養管理」

講 師：市立東大阪医療センター 消化器外科 副部長 松山 仁先生

○専門薬剤師育成委員会講習会（第8回：HIV領域）

開催日：2022年10月1日（土）：参加者37名（うち非会員2名）

場 所：WEB開催

演題名：「HIVの基礎と臨床」（講演時間90分）

講 師：堺市立総合医療センター 感染症内科部長 小川 吉彦先生

○専門薬剤師育成委員会講習会（第9回（振替）：妊婦・授乳婦領域）

開催日：2023年2月4日（土）：参加者40名（うち非会員2名）

場 所：WEB開催

演題名：「不妊症治療・妊孕性温存治療の実際 ～薬剤師の立場からできること～」

講 師：大阪大学大学院医学系研究科 産科婦人科学教室 助教 三宅 達也先生

○専門薬剤師育成委員会講習会（第10回：がん領域）

開催日：2022年11月5日（土）：参加者34名（うち非会員0名）

場 所：WEB開催

演題名：「HPVワクチンの真実とその再普及に向けた行動経済学的アプローチ」

講 師：大阪大学大学院医学系研究科 産科学婦人科学 講師 上田 豊先生

○専門薬剤師育成委員会講習会（第11回：小児領域）

開催日：2023年2月4日（土）：参加者28名（うち非会員1名）

場 所：WEB開催

演題名：「小児腎疾患（主にネフローゼ症候群）におけるステロイドと免疫抑制薬」

講 師：愛仁会高槻病院小児科 医長 石森 真吾先生

○専門薬剤師育成委員会講習会（第12回：妊婦・授乳婦領域）

開催日：2023年2月4日（土）：参加者39名（うち非会員2名）

場 所：WEB開催

演題名：「早産と薬剤」

講 師：社会福祉法人石井記念愛染園附属 愛染橋病院 産婦人科副部長 奥野 健太郎先生

5. 支部活動

1) 支部研修会開催（2022年度：14支部、43回開催）

北・福島支部（2）：3回

2022年6月3日、2022年9月30日、2023年2月17日

中央支部（4）：2回

2022年9月7日、2023年3月23日

天王寺・東成・生野支部（5）：3回
 2022年6月21日、2022年7月7日（第5・6支部合同）、
 2022年7月15日（第5・6支部合同）

西成・阿倍野・浪速支部（6）：8回
 2022年5月26日、2022年6月20日、2022年7月7日（第5・6支部合同）、
 2022年7月15日（第5・6支部合同）、2022年9月27日、2022年11月9日、
 2022年12月9日、2023年3月2日

住吉・住之江・東住吉・平野支部（7）：1回
 2023年3月9日

摂南支部（8）：2回
 2022年8月2日、2023年3月2日

豊能支部（9）：2回
 2022年10月13日、2023年2月28日

三島支部（10）：1回
 2023年3月2日

千里支部（11）：2回
 2022年12月8日、2023年3月15日

北河内支部（12）：1回
 2022年6月18日

中河内支部（13）：3回
 2022年6月16日、2022年12月1日、2023年2月15日

堺・狭山支部（15）：7回
 2022年6月9日、2022年9月29日、2022年10月6日、2022年10月27日
 2022年11月24日、2022年12月8日、2023年2月16日

泉北支部（16）：5回
 2022年6月9日、2022年7月12日、2022年10月26日、2023年1月25日
 2023年2月28日

泉南支部（17）：3回
 2022年11月7日、2022年12月13日、2023年2月21日

【2022年度に開催中止または延期となった研修会】

開催日	担当部署	研修会名
2022年8月10日（水）	小規模病院委員会	小規模病院研修会
2022年11月5日（土）	専門薬剤師育成委員会	第9回専門薬剤師育成委員会（妊産婦領域）

【その他】

1) 支部学術活動助成金（2022年度：7支部 10回、計50万円）

月	支部名	助成額
2022年 5月	西成・阿倍野・浪速（6）	5万円
2022年 6月	西成・阿倍野・浪速（6）	5万円
2022年 7月	天王寺・東成・生野（5）	10万円
2022年 9月	中央（4）	5万円
2022年 10月	堺・狭山（15）	5万円

2022年	11月	泉南 (17)	5万円
2022年	12月	泉南 (17)	5万円
2023年	2月	中河内 (13)	5万円
2023年	3月	住吉・住之江・東住吉・平野支部 (7)	5万円

2) 2022年度一般社団法人日本病院薬剤師会名誉会員 (1名が受嘱)

但馬 重俊先生 (前一般社団法人大阪府病院薬剤師会会長)

3) 2022年度大阪府「薬と健康の週間」行事における大阪府知事表彰 (薬事功労者)

(本会関係者6名が受賞)

安部 敏生先生 (医誠会病院)
 梅永 真弓先生 (市立ひらかた病院)
 小泉 祐一先生 (府中病院)
 小枝 伸行先生 (八尾市立病院)
 月岡 康行先生 (近畿大学病院)
 辻川 正彦先生 (JCHO大阪病院)

4) 2022年度一般社団法人大阪府病院薬剤師会有功賞 (7名が受賞)

安部 敏生先生 (医誠会病院)
 梅永 真弓先生 (市立ひらかた病院)
 小枝 伸行先生 (八尾市立病院)
 高橋 典子先生 (大阪公立大学医学部附属病院)
 月岡 康行先生 (近畿大学病院)
 辻川 正彦先生 (JCHO大阪病院)
 的場 つかさ先生 (ベルピアノ病院)

5) 令和4年度病院診療所薬剤師研修会に協力

開催日：2022年11月5日 (土)・6日 (日)

場 所：大阪府薬剤師会館

6) 近畿薬剤師合同学術大会2023に協力

(第25回近畿薬剤師学術大会・第44回日本病院薬剤師会近畿学術大会)

ライブ配信：2023年2月4日 (土)～5日 (日)

オンデマンド配信：2023年2月6日 (月)～28日 (火)

7) 大阪府薬事審議会に協力

8) 病院・薬局実務実習近畿地区調整機構に協力